

故郷をおもう心・世界をむすぶ笑顔・未来をひらく知恵

↓学校 HP の

QR コードです。



もみじの丘



～もっとみんなで・もっとじぶんから～

札幌市立もみじの丘小学校 学校便り 7月号 令和8年(2026年)6月30日(火)発行
札幌市厚別区もみじ台東4丁目5-1 TEL(011)805-1605 FAX(011)897-0044
momijinooka-e@sapporo-c.ed.jp

心と体を育む、毎日の小さな積み重ね

学級活動部

学校生活の中で、子どもたちが元気に安心して過ごすためには、学習面だけではなく、毎日の生活習慣や周りの人との関わりを大切にすることが必要です。学級活動部では、子どもたちが生活目標を「もっと」達成できるように、「みんなで」協力したり、「じぶんから」進んで取り組んだりして、自分自身の生活を振り返る「もみじの日」を設定しています。1節(4月～6月)は、「挨拶」「身の周りの清潔」を重点目標とし、各学級で発達段階に応じた目標を意識して取り組んでいました。

例えば、1年1組は、「げんきにあいさつ」「わすれずてあらい」、6年1組は、「6年生らしく自分から笑顔ではっきりとあいさつする」「すみずみまで丁寧に掃除をする」という目標を設定し、もみじの日に活動を振り返り、達成できたかどうか、課題は何かなど、次につながるようにまとめや反省を行っています。

挨拶は、心と心をつなぐ大切な習慣です。取組を通して、朝の登校時や廊下で、相手の目を見て挨拶する姿や元気な声で返事をする姿が少しずつ増えてきました。自分から挨拶をすることは、相手に気持ちを届けるだけでなく、自分自身の心も前向きにしてくれます。

また、身の周りの清潔については、ハンカチやティッシュの準備、手洗い、手を拭く習慣など、毎日の小さな積み重ねが健康な生活につながります。手洗いは感染症予防の基本であり、自分の健康を守るだけでなく、周りの人への思いやりの行動でもあります。取組の中では、ハンカチを持ってくる児童が増えるなどの意識の高まりが見られました。一方で、ハンカチを持ってきたのに使わない、手洗い後に丁寧に手を拭くことなど、今度継続して取り組んでいきたい課題もあります。

健康な体づくりは、特別なことではなく、毎日の「当たり前」の行動から始まります。挨拶をすること、手をきれいにすること、自分の持ち物を整えること。その一つ一つが、自分を大切に、周りの人を大切にする力へとつながっていきます。

これからも子どもたちが健康に関心を持ち、自分から行動できる力を育てられるように支えていきたいと思っています。御家庭でも、日々の生活習慣についてお子さんと話す時間をつくっていただければ幸いです。

7月・8月の行事予定

<7月>

- 1日(水) 6年生修学旅行1日目
ALT⑨
- 2日(木) 6年生修学旅行2日目
- 3日(金) 6年生振替休業日 もみじの丘
- 6日(月) もみじの日(6年生) 返本週間(～10日)
- 7日(火) 全校朝会
- 8日(水) 児童委員会⑤ ALT⑩
- 9日(木) 1～3年生図書読み聞かせ
6年生租税教室 PTAベルマーク活動①
- 10日(金) 丘っ子中休み遊び② PTA資源回収
街頭啓発実施予定日
- 14日(火) 学習参観懇談(1～3年) 5校時
3年生校外学習(ホクノースーパー)
- 15日(水) 児童委員会⑥ ALT⑪
図書貸出(低学年・なないろ学級)
- 16日(木) 大掃除週間(～25日)
図書貸出(中学年) 1年生歯磨き指導
- 17日(金) 学習参観懇談(4～6年・なないろ学級)
5年生滝野宿泊学習説明会(懇談時)
図書貸出(高学年)
- 20日(月) 海の日
- 22日(水) 6年生歯磨き指導 ALT⑫
- 23日(木) ALT⑬ 図書館閉館 開放図書館清掃
- 24日(金) 終業式(※給食あり全学年4時間授業)
※13:10下校

<8月>

- 24日(月) 始業式(※給食あり全学年4時間授業)
※13:10下校
PTA朝の交通安全指導①
返本週間(～8/28)
- 25日(火) PTA朝の交通安全指導②
夏休み図書返却(4～6年生)
6年生校外学習(こころの劇場)
- 26日(水) ALT⑬
- 27日(木) 避難訓練(予告なし)
夏休み図書返却(1～3年・なないろ学級)
- 28日(金) もみじの日
4年生校外学習(青少年科学館)
- 31日(月) 丘っ子中休み遊び③ 図書館開館

☆えがおの丘図書館☆

ボランティアの募集について

図書ボランティアを募集しています。本が大好きなもみじの丘小の子どもたちが、更に笑顔になるよう工夫して活動しています。興味がある方、またはご協力いただける方は、

学校(805-1605 司書教諭:山科)
まで、御連絡をお願いいたします。



ネットトラブルを防ぎ、子ども自身が

情報モラルを高めるために

昨今、ネットトラブルの低年齢化や重大事案につながってしまうニュースを耳にします。もみじの丘小学校でも、放課後のオンラインゲームやアプリを通した子ども同士のトラブルや、スマートフォンの使用や動画視聴がやめられないなどの実態が少なくないのが現状です。

～教育委員会からの啓発コラムを紹介します～

【子どもが知らずに加害者に? ネットでの言葉の責任】

「うちの子がネットいじめの加害者に?」—そんなことはないと信じたい。しかし、SNSやチャットアプリが日常に溶け込んだ今、子どもたちが軽い気持ちで書き込んだ一言が、だれかを深く傷つけてしまうことがあります。悪意がなくても、結果的に加害者になってしまうケースは少なくありません。

ネット上では、顔が見えない分、言葉の重みが軽く感じられます。「冗談のつもりだった」、「みんなが言っていたから」。そんな理由で投稿された言葉が、相手にとっては深刻な攻撃になることもあります。特に子どもは、言葉の影響力や相手の受け取り方を十分に理解していないことが多く、無意識のうちに加害行為に加担してしまうことがあります。

保護者としてできることは、まず「オンライン上の言葉にも責任がある」という意識を子どもにもたせることです。一度発信した言葉は簡単には消せないことを、具体的な事例を加えて伝えると効果的です。また、家庭での会話も重要です。「こんな投稿を見たけれどどう思う?」「もし友だちが傷ついていたらどうする?」といった問いかけを通じて、子ども自身が考える力を育てましょう。禁止や監視だけでなく、対話を通じて価値観を共有することが、予防の一つです。

「言葉の責任」を育てていくことが、大切なお子さんを守ることに繋がります。

本日、北海道警察本部サイバー企画課が配信しています家庭向けの「サイバーニュース」を配付しています。ぜひ御家庭でも話題にし、お子さんがトラブルやいじめに遭わないよう正しい判断力を身に付ける一つとしてご活用ください。

☆PTA☆

ボランティアの募集について

すぐーるで以下のボランティアを募集中です。御参加をお待ちしています!

①ベルマーク活動～(7月・9月・11月・1月)

②開放図書館清掃～(7月・12月)

③開放図書館蔵書点検～(12月)

④朝の交通安全見守り～(8月・1月)

詳細は6月1日配信のすぐーるを御覧ください。